

町民のみなさんと歩む 木古内町 議会だより

.....
vol.143

平成30年8月1日発行

- 発行／木古内町議会
 - 編集／議会だより編集特別委員会
- 〒049-0422北海道虻田郡木古内町字本町218
TEL.01392-2-3131 FAX.2-3622
-

<http://www.town.kikonai.hokkaido.jp/kiconaityougikai/kiconaityougikai.htm>

木古内町議会

検索

満開の芝桜 ～村上芝桜園～



contents

ホテル建設 討論の末 可決

P2

中小企業に経営支援策

P4

3議員が町政を問う

P6

私立保育所の方向性は

P10

さくらを植栽しませんか？

P11

町の良さとは 町民のインタビュー

P12

第 3 回
臨時会

6月29日開催

ホテル建設 企業誘致補正予算

反対・賛成討論の末 原案のとおり可決

賛成6 反対3
可決



来年2月のオープンを予定しているホテル「クラッセイン木古内」完成イメージ

平成30年第3回臨時会が6月29日に開催されました。

議案については、企業振興促進助成金の補正予算に関して審議し、討論の末、原案のとおり可決しました。詳細については、次のとおりです。

【補正提案理由】

町内で宿泊施設の建設・運営を予定している事業者（木古内ホテル企画）より、木古内町企業振興促進条例に基づく事業所建設助成金及び町有地無償貸付の指定申請を受け、事業所建設助成金に要する費用を補正する。

【補正予算額】
4120万円（投資額の100分の10を助成）

質 疑

平野議員

6月20日の常任委員会では、指定申請があり、書類に不備等があるため慎重に審査を進めると報告がありました。報告の日程が決定するまでの状況について説明願います。

木村まちづくり新幹線課長

常任委員会では、添付書類等を含めて整理している最中であると報告しましたが、申請書類が適正であると確認できましたので、今回の提案としていま

す。

平野議員

これまで常任委員会では、町民との調和が絶対不可欠と伝えてきました。町民に対して十分な対応、取り組みをしたと考えていますか。それとも不足していると考えていますか。

大森町長

不安を感じている町民には、「企業進出というチャンスはなかなかくるものではなく、既存の事業者も含めて町の発展のために努力する」という考えは理解してもらっていると思います。

平野議員

常任委員会では、既存施設への配慮として夕食を提供し

ないなどのほか、宿泊料金の価格帯にも違いがあると説明していましたが、資料では同程度となっていますが、その部分を説明願います。

大森町長

料金設定については、基本的に経営者が行うべきで、行政側から言うべきものではないと思いますが、どのような経緯で料金設定されたのか、あるいは将来的に料金の変更が可能なかなども含め、極力既存業者に迷惑のかわらないよう要望したいと考えています。

竹田議員

常任委員会においても反対されている町民との溝を、町

長自らの厚い対応で埋めて行かなければならないと求めてきました。3月以降、何回話し合いの場を設けてきましたか。

大森町長

これまで、既存事業者より、ホテル建設に対する反対署名が町に2回提出されたので2回です。回数の問題ではなく、その際に私の企業誘致に対する思いを伝えたいので、同時に既存の事業者からの不安な思いも伺いました。

この度、提案している条例の見直しなどを含め、既存事業者と共に町を発展させたいです。

竹田議員

20日の常任委員会の説明では、既に入札も終わり、仮契約まで行っているとの報告を受けましたが、これは町の了解のもと執行されたものなのか補助制度として適切な

手法だったのか説明願います。

大野副町長

入札が終わるまで町には情報がありませんでした。その後、業者を決めるという話を聞きましたので、指定申請の手続きが終えていない状況では、本契約ができないと伝え、仮契約にするよう指示を出しました。

新井田議員

投資額概要一覧で各工事費に出精度引がある部分がない部分がありますが、理由はありますか。

木村まちづくり新幹線課長

建物本体については、一定程度詳細なもので表示しています。その他の外構工事や備品類は通常の見積額ですので、今後の契約の段階では、ある程度軽減されることが見込まれます。

相澤議員

見積書には変更の可能性ありと表

記されており、今後設計変更等があるかと思えますが、補正の追加は考えられますか。

大野副町長

現在のところ想定はしていませんが、当然、工事をしていくうえで設計変更等も考えられますので、その際は協議をして、必要と判断した場合は再度審議していただくこととなります。

鈴木議員

新しいホテルの役割としては、地域全体の価値を上げる役割として期待すべきだと思えます。宿泊者稼働率68%で料金設定が「〇円程度」というのはつきりしない資料となつていますが、詳細な内容を伺います。

木村まちづくり新幹線課長

ホテル運営事業者より現在想定しているオンシーズン・オフシーズンの各料金と稼働率となつており、採算がとれるということ

で提示されています。したがって「程度」という表記については、おおよそではなく、示された数字として認識ください。

討 論

【反対討論】

竹田議員

町長の姿勢に期待していましたが、既存事業者と面談もなのまま今日を迎えました。関係者等とも少し協議・調整した上で、予算の計上をすべきと考えます。

【賛成討論】

吉田副議長

新幹線開業前より新幹線を核としたまちづくりをするという町長の確固たる姿勢の中で進めてきました。

議会としても同僚の一般質問や常任委員会での意見を考慮し、町有地の確保、そして各

採 決

【賛成議員】

6名

【反対議員】

3名

第3回臨時会議案



QRコード

可決された
主な議決事項

- 議案第1号 平成30年度木古内町一般会計補正予算（第1号）
- 議案第2号 平成30年度木古内町高齢者介護サービス事業会計補正予算（第1号）
- 議案第3号 平成30年度木古内町介護老人保健施設事業清算特別会計補正予算
- 議案第4号 平成30年度木古内町中小企業・小規模企業経営改善等支援基金条例制定について
- 議案第5号 木古内町文化・スポーツ合宿誘致推進条例制定について
- 議案第6号 木古内町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
- 議案第7号 木古内町中小企業振興融資条例の一部を改正する条例制定について
- 議案第8号 木古内町企業振興促進条例の一部を改正する条例制定について
- 議案第9号 木古内町過疎地域自立促進市町村計画の変更について
- 報告第1号 平成29年度木古内町一般会計歳出予算の繰越明許費について
- 報告第2号 平成29年度木古内町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について

補助金上限額300万円 期間限定で支援

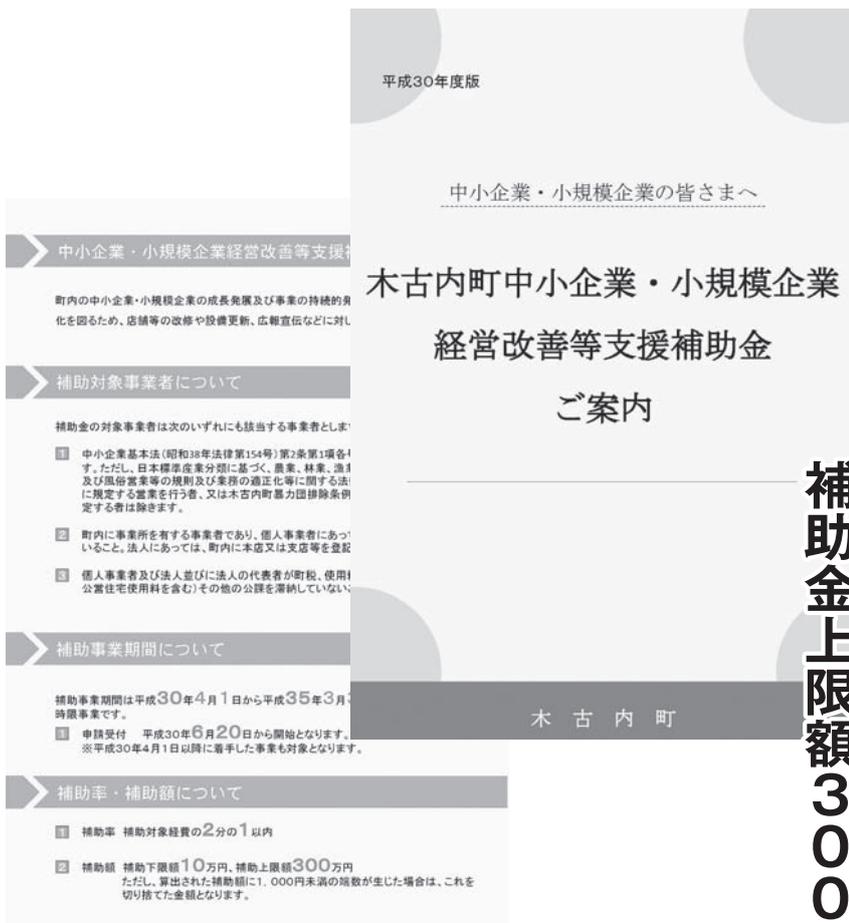
中小企業等の経営改善支援策



6月定例会議案



QRコード



6ページ以降）

中小企業に支援策
総額1億5千万円

平成30年6月定例会は、6月19日に開催され、平成30年度一般会計のほか3会計の補正予算、条例の制定・一部改正の議案5件などを可決しました。

条例提案では、中小企業等を支援する中小企業・小規模企業経営改善等支援基金条例や合宿誘致を推進させる文化・スポーツ合宿誘致推進条例などが提案され、満場一致で可決されました。

主な補正内容については、条例提案もあったが、平成30年6月定例会は、6月19日に開催され、平成30年度一般会計のほか3会計の補正予算、条例の制定・一部改正の議案5件などを可決しました。

また、高齢者介護サービス事業では、外国人介護福祉士候補者受入に伴うフリーピンでの現地合同説明会に参加するための旅費が補正されました。

一般質問では、竹田議員、新井田議員、鈴木議員の3名から質問が出され、活発な議論がされました。（詳細は、条例提案もあつ

た中小企業・小規模企業経営改善等支援事業、芸術鑑賞事業、文化・スポーツ合宿誘致推進事業などに係るものです。

また、高齢者介護サービスの事業では、外国人介護福祉士候補者受入に伴うフリーピンでの現地合同説明会に参加するための旅費が補正されました。

一般質問では、竹田議員、新井田議員、鈴木議員の3名から質問が出され、活発な議論がされました。（詳細は、条例提案もあつ

た中小企業・小規模企業の成長発展及び事業の持続的発展、並びに地域経済の活性化を図るため、総額1億5千万円の積立を行い、期間の5年間（年3千万円）で補助事業が実施されます。概要については次のとおりです。

【補助対象事業者】
中小企業法に規定する

町内に事業所を有する
中小企業者

【補助事業期間】

平成30年4月1日～平成35年3月31日までの5年間

【補助率】

補助対象経費の2分の1以内

【補助額】

補助下限額10万円、補助上限額300万円

【補助対象経費】

店舗等の改修、設備の更新、広告宣伝費用など

【担当課】

木古内町役場産業経済課
水産商工グループ

これに
質疑あり

鈴木議員

条例の施行が6月20日からとなっていますが、4月から遡及できないですか。

大野副町長

提出資料の交付に係わる要綱については、6月20日から4月1日に遡った制定に変更したいと思

ます。

竹田議員

限度額が300万円とありますが、「一企業300万円」と表記すべきではないですか。

大野副町長

下限額が20万円以上の事業で幾つかの事業を組み合わせても年額300万円を限度としますという内容です。一企業が複数年事業実施することも可能としています。

文化・スポーツ合宿
受入を強化

町の文化・スポーツ合宿受入を強化するために渡島西部4町が合宿誘致事業を展開します。

条件を満たした合宿される団体に対し宿泊費用が助成されます。

これに
質疑あり

大野副町長

提出資料の交付に係わる要綱については、6月20日から4月1日に遡った制定に変更したいと思

平野議員

野球合宿を受入する場合は、球場のネット設備を整備して安全管理に努めなければいけないと思いますが、どう考えていますか。



鷹取球場のフェンス

大野副町長

野球場については、防球ネットがないという状況ですので、昨年度の実績として保安要員を置き、安全に事業ができましたので、今年度においても、そのように実施を考えています。ただし、防球ネットは必要だと思いますので、今後予算化に向け検討していきます。

外国人介護福祉士の
受入を検討

介護労働力不足の解消に向けて外国人介護福祉士候補者の受入をするために、フィリピンでの現地合同説明会へ担当者が出席します。

これに
質疑あり

鈴木議員

現地説明会の通訳として当町職員インバウンドプロデューサーが同行されますが、現地通訳との費用等を比較されましたか。

東特別養護老人ホーム
いさりび事務長

現地の通訳が見込めません。また、インバウンドプロデューサーについては、当町の良さをPRできるため、今回の提案としています。

竹田議員

何名の外国人を予定していますか。また、来られるかたの

住環境など、どのように考えていますか。

東特別養護老人ホーム
いさりび事務長

「当町を選ぶかたがいて、かつ、そのかたが適任者であるかなどを判断し、はじめて契約が成立します。成立した場合には、来年の12月から就業する予定です。住環境については、町内の住宅の一軒家を施設で借り上げをし、3名募集していますので、シェアする形で考えています。



4月より特養老人ホームとして開設している「いさりび」

発議案

議会閉会中の所管事務調査項目の承認

議会閉会中の総務・経済常任委員会所管事務調査項目を承認しました。

【総務課】

・財政収支計画について

・工事契約について

【まちづくり新幹線課】

・企業誘致について

（継続）

・観光事業について

（観光交流センター、広域）の現況について

【産業経済課】

・観光事業について

（町内）の現況について

【建設水道課】

・合併浄化槽設置助成事業について

その他緊急を要する課題について

一般質問

3名の議員が

町政を問う

一般質問は、定例議会（年4回）において、町政全般にわたる事項を議員が質問を行い、新たな政策の提案や意見、是正を求めるものです。



竹田 努 議員

1 まちづくりと財政について

新井田昭男 議員

1 観光振興について

鈴木 慎也 議員

1 安心・安全なまちづくりのための防犯カメラの設置と条例制定について



竹田 努 議員
takeda tsutomu



QRコード

問 財政運営の見通しとまちづくりの方向性は

答 急激な悪化はなく、振興計画に沿って進めたい —— 町長

財政運営に不安を感じている

現 状のまちづくりの方向性は、企業振興に傾注しているように感じます。木古内町企業振興促進条例や木古内町中小企業・小規模企業振興基本条例に伴う支援策については、町内事業者へは大変歓迎される制度ですが、一般町民にはどう写るのでしょうか。我が町の人口推移を考えると財政状況に不安を感じています。次の2点について町長の見解を伺います。

質問1 将来の財政の見通しは

大森町長 企業振興促進基金を活用した事業については、すでに財政収支計画に計上しており、中小企業・小規模企業経営改善等の支援策についても議決後に財政収支計画へ追加し、総務・経済常任委

員会での内容を示す予定です。なお、これから出される計画については、平成40年度までの計画としています。一方、財政収支計画の現状では、平成35年度末に財政調整基金等の残高は、約4億円と見込んでおり、町財政が急激に悪化するとは考えていません。

質問2 まちづくりの方向性と課題はなにか

大森町長 まちづくりを進めるうえで、人口減少と高齢化が課題であると認識しています。このため、木古内町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、各分野での対策に努めています。今後も、第6次振興計画(※1)に沿ってしっかりと事業を推進し、町民が安心して暮らせるまちづくりを目指します。

第6次木古内町振興計画

平成26年度～平成35年度

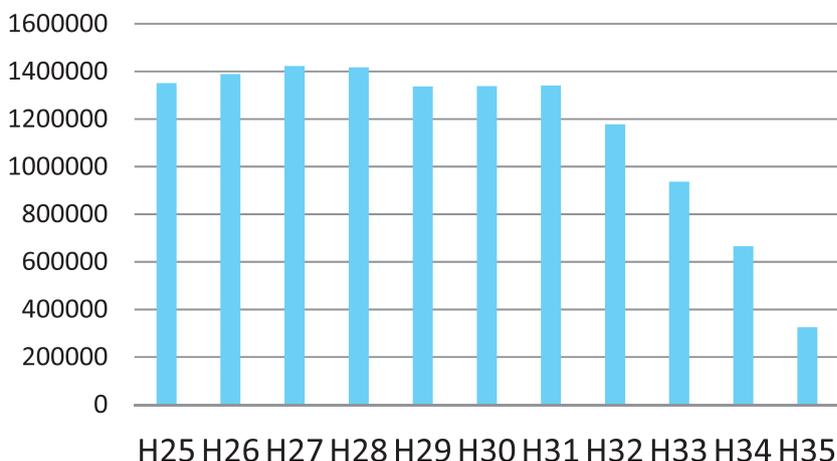


協働

～ともに語り、ともに行動するまちづくり～

北海道木古内町

財政調整基金の推移 (単位:千円)



(※1) 第6次振興計画…法の義務付けによって昭和45年に策定してから現在で6期目の町の振興計画。10年毎に策定し、基本構想と基本計画で構成し、町の基本理念は「協働」。

新井田 昭男 議員
niida akio



問 薬師山の芝桜の現状は

答 十分な開花ができず 原因の対策に努めます —— 町長



薬師山の芝桜植栽面積を増やしましたが
ここ数年満開にはほど遠い

**芝桜を活かした観光
振興を図るべき**

観 光資源に乏しい木古内町ですが、180

年余り続いている厳寒の奇祭で全国的にも有名な「寒中みそぎ」、新幹線開業を契機に道の駅の賑わいに加え、春にはサラキ岬チューリップ・咸臨丸終焉の地、そして「いかりん館」、

芝桜など多くの観光客に立ち寄っていただきたい状況です。

町が力を入れている萩山散策や薬師山の芝桜には、町内に案内看板も複数ありますが、今年の芝桜の状況に「まだ時期が早いのでしようか」と尋ねられるかたもいるようです。一方、個人で管理し開放している札苅村上

芝桜園には、多くのかたが訪れ、リゾート観光列車「四季島」が徐行運転するくらい素晴らしい色彩を約一ヶ月間楽しむことができます。

この芝桜を活かした更なる観光振興を図る必要性を強く感じます。次の2点について町長の見解を伺います。

質問1 薬師山の芝桜の現状と今後のあり方について

大森町長 今年薬師山の芝桜の現状については、展望台下の上段部分のみが開花(※写真)した状況でした。この要因としては、「シカによる被害」、「積雪による表土の流れ」、「春先のシバレ」などが考えられています。5月の連休に十分に楽しんでいただくことができません。残念に思っています。このため、次年度に向けては、原因の対策に努めるとともに、薬師

山の芝桜を中心とした周遊スタンプラリーを開催するなど、花を活かした観光に努めていきます。

再質問1 どれも想定される原因だと思います。公共投資をしているのですから、次年度以降対策の強化を講じてください。

大森町長 限られた財源の中で専門家の意見を聞きながら調査し、より効果的な対策を図っていきます。

質問2 札苅村上芝桜園に対する支援策は考えているか。

大森町長 札苅村上芝桜園については、多くの観光客が訪れ、マスコミにも取り上げられるなど、町を代表する観光スポットに成長しています。次年度以降の支援策については、観光協会とおして村上さんの要望を伺いながら協議をしたいと思っています。



鈴木 慎也 議員
suzuki shinya

問 防犯カメラの設置に関するルールづくりを

答 管理・運用に関する要綱の制定を検討したい —— 町長

町民の理解を得るために条例化を

当 町においては、警察や地域の見守りのおかげで凶悪な犯罪は幸いにも起きていません。しかし、全国的には下校中の子どもが事件に巻き込まれたり様々な被害が発生しており、決して安穏とし

町民の理解を得るために条例化を

ているわけにもいきません。

北海道新幹線の開業や交流人口の増加により、いままです以上に地域を挙げて安心・安全なまちづくりが必要になってきます。その一つの方法として、犯人逮捕や犯罪の抑止に威力を発揮する防犯カメラが必要になってきま

ているわけにもいきません。



新幹線駅駐車場に設置している防犯カメラ
町の安全のため様々な効果が期待される

点目は記録を撮ることによる犯罪発生時の参考にするとなつています。防犯カメラ設置により窃盗などの犯罪を減らす効果は見込まれますが、衝動的な暴力

点目は監視による犯罪の抑制、2点目は犯罪等の早期発見報告、3

大森町長 防犯カメラについては、一般的に3つの目的から設置・利用されています。1

す。その反面、プライバシーの保護と調和が重要になってきます。このことにより、町民の理解を得るためにも防犯カメラ設置に関するルールづくりが必要になってきます。次の事項について町長の見解を伺います。

その他の自治体は設置していません。

北斗市、七飯町は設置を確認していますが、

当町の防犯カメラの設置台数は、町内に57台設置しています。管内においては、函館市

犯罪の予防効果は明らかにされていません。防犯カメラ設置等に関する条例制定については、国の法律もないことから、条例を制定している自治体が少ない状況で要綱を用いていることが多い状況です。今後、当町においても、管理・運用や録画画像の適切な取扱いが求められることから、要綱の制定を検討したいと考えています。

6月定例会において「所管事務調査報告」(※1)が行われました。

総務・経済常任委員会は3月定例会以降、所管事務調査を4回にわたり開催し、6月定例会において「所管事務調査報告」が行われました。

調査した事務調査

第9回 3月20日開催
総務・経済常任委員会

- まちづくり新幹線課・企業誘致について(継続)

第1回 4月2日開催
総務・経済常任委員会

- まちづくり新幹線課・企業誘致について(継続)

第2回 5月23日開催
総務・経済常任委員会

- まちづくり新幹線課・企業誘致について(継続)
- 産業経済課・木古内町中小企業・小規模企業振興基本計画について
- 建設水道課・港団地建替について

第3回 6月5日開催
総務・経済常任委員会

- 町民課・私立保育所並びに児童保育の現状について
- 生涯学習課・木古内町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について

私立保育所の方向性は

町が積極的に調整すべき

「所管事務調査報告」

私立保育所並びに児童保育の現状は

町内2つの私立保育所はどちらも定員を割っている状況である。今後、少子化が益々進むことを考えると、経営や施設の老朽化により保育所の維持が厳しくなることが予想される。

「子ども・子育て支援事業計画」で示された

平成30年度までに進める「認定こども園」への移行も難しいとの報告を受けた。既存両保育所の意向はもちろんだが、我が町の子育て支援計画を進める為にも町の考えをしっかりと伝えた協議が必要である。国や道の補助を模索するなかで、我が町独自の支援策も協議し、確かな方向性を見出せるよう町が積極的に調整することを求める。

企業誘致の進捗は

木古内町企業振興促進条例に基づき、町内の新規設立法人が大手ホテルと提携しホテルを建設する計画が進められている。「人口減少対策」や「観光振興」の一翼を担うことも予測でき、町の活性化が期待される。

既存の事業所や一部の町民から寄せられている心配の声に対し

港団地建替は利便性を考慮して

「木古内町中小企業・小規模企業振興基本条例」に基づく支援策が、早い段階でまとめられたことは評価する。今後も町民の意見に耳を傾け、必要であれば追加の支援策も検討すべきである。

以前より伝えている、真摯な対応と調和については懸案事項であり、首長自らの厚い対応が望まれる。

終え、戸数や広さも要望に即した計画であると報告を受けた。

鉄筋コンクリート造りで耐火性・耐震性に優れ、5階建て津波の一時避難所となるなどが防災面からも安心安全が考えられている。

オール電化や家賃の確定等、未確定の細部についても入居予定住民の利便性に考慮されたい。

また、残地の利活用については「北の大地の福祉都市木古内」らしく、高齢者も含めた効果的な活用策について早急に協議することを求める。

(※1) 所管事務調査報告…定例会までに行った所管の事務調査内容をまとめた報告書。定例会ごとに内容を報告。

さくらを植栽しませんか？ 町をさくらいっぱい

昨年度より木古内町森林・林業・林産業活性化議員連盟が実施している「さくら植栽事業」を今年度も行います。

議員と植栽し、適正管理が可能な町内会等がありましたら議会事務局（2-3131）までご連絡ください。

【昨年度の実績】

平成29年10月6日実施

泉沢地区 パークゴルフ場側面部 さくら（ソメイヨシノ）5本

平成29年11月30日実施

札苅地区 札苅みらい館周辺 さくら各種 14本



昨年度実施した札苅地区（写真左）と泉沢地区（写真右）

お知らせ

NEWS & INFORMATION

関係機関に意見書2件を提出

地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般職非常勤職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書

提出者 福嶋 克彦 議員



QRコード

北海道主要基幹農作物種子条例の制定に関する意見書

提出者 手塚 昌宏 議員



QRコード

7.3 道町村議長会研修会へ 当町議員が参加



7月3日（火）、札幌市において北海道町村議会議長会議員研修会が開催され、当議会も参加しました。研修内容は、歴史から学ぶもの、政治の動向など2名の講師より講演があり、実りある研修となりました。

北海道町村議会議長会より 吉田副議長が15年表彰



又地議長（写真左）から伝達された吉田副議長（写真右）

このたび、15年以上の永年勤続議員として吉田議員が北海道町村議会議長会より表彰され、6月定例会で又地議長より伝達されました。おめでとうございます。

町民インタビュー

No. 8



～ 老若男女 木古内町民のインタビューを発信します ～

木古内町議会だより

発行／木古内町議会
編集／議会だより編集特別委員会

住所／〒049-0422 北海道上磯郡木古内町字本町218番地
TEL(01392)2-3131 FAX(01392)2-3622

おうみ まさこ
近江 雅子さん

木古内町生まれ木古内町育ち。生まれ育った木古内町に住み続けて、歳を重ねるごとに、自然豊かな町の良さを感じている。特に好きな場所は、佐女川林道（パークゴルフ場から佐女沼まで）。自営業の後、現在は町営のパークゴルフ場に勤務している。



木古内町の良さは、どんなところに感じていますか？

住み続けていると気づかないことも多いですが、他町から来られたかたに「自然が豊かでいいですね」と言われると、改めて町の良さを感じています。現在パークゴルフ場に勤めていますが、町外からもたくさんのかたが来てくれています。いろいろ木古内町の良さを聞く機会があり、驚きと喜びを感じています。

今後、町に期待することは？

自然を活かした観光開発に期待しています。ただ、あまり山を切り崩してしまうと、せつかくの景観が失われますので、その辺にも配慮したうえで観光資源を増やしてほしいです。芝桜の増植もそうですが、もみじやブナなど広葉樹も増えると嬉しいです。

また、咸臨丸調査を含め、全国的にも貴重な人面遺跡の発掘など、町の文化遺産も大切にしていってほしいです。

議会に期待することは？

何回か議会を傍聴したことがあります。町のために活発な議論がされていて感謝しています。これからも、町民、行政とともに町の発展活性化のために、活発な議論を期待しています。

(インタビューア－：手塚委員)

編集後記

■6月下旬から鈍雨続き。7月2日からは、台風7号の接近、通過に伴い道内をはじめ日本各地で水害が発生し、尊い人命も失われ、大きな被害がありました。幸い大きな被害はありませんが、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。■サツカーワールドカップでは日本の快進撃で、半端ない盛り上がりの中、寝不足の日が続いたと思います。■4年後、更に成長した日本を期待したいです。■第2回定例会では、9件の議案が審議されました。中でも中小企業・小規模企業経営改善等支援基金の制定や企業振興促進条例の一部改正により、取り組みやすい内容となりました。更なる町の発展に期待します。■これからも、議会だよりでは、町民の皆様の手を取っていただきながら、手を取り組んでいきます。

議会だより編集特別委員会
委員 手塚 昌宏